

# 乙川河川緑地 左岸（南側） レイアウトパターンA（列型）

1cm=10m

出店可能数：キッチンカー（5x2m）52台

面積：約7,000平方メートル

潜水橋

階段護岸で過ごす  
川が感じられて気持ちが良いです

上流から人が流れてくるため  
規模に応じて殿橋側から利用すると良いです

## 良い点

- 乙川に対して開かれたスペースを確保でき、水辺の休憩スペースを活用することができる
- 階段護岸側に開かれたスペースを確保でき、座席として有効利用が可能

## 注意点

- 店舗間の移動距離が長くなる
- イベントとしての一体感を演出しづらい
- 列を長くつなげてしまうことで、川側と護岸側のスペースが二分されてしまう

## 工夫して欲しいポイント

- 適度に出店者同士の間をあけ川側への抜け動線の確保する
- 発電機や備品等を出店場所の背面スペースに置く等する

# 乙川河川緑地 左岸（南側） レイアウトパターンA（列型）

1cm=10m

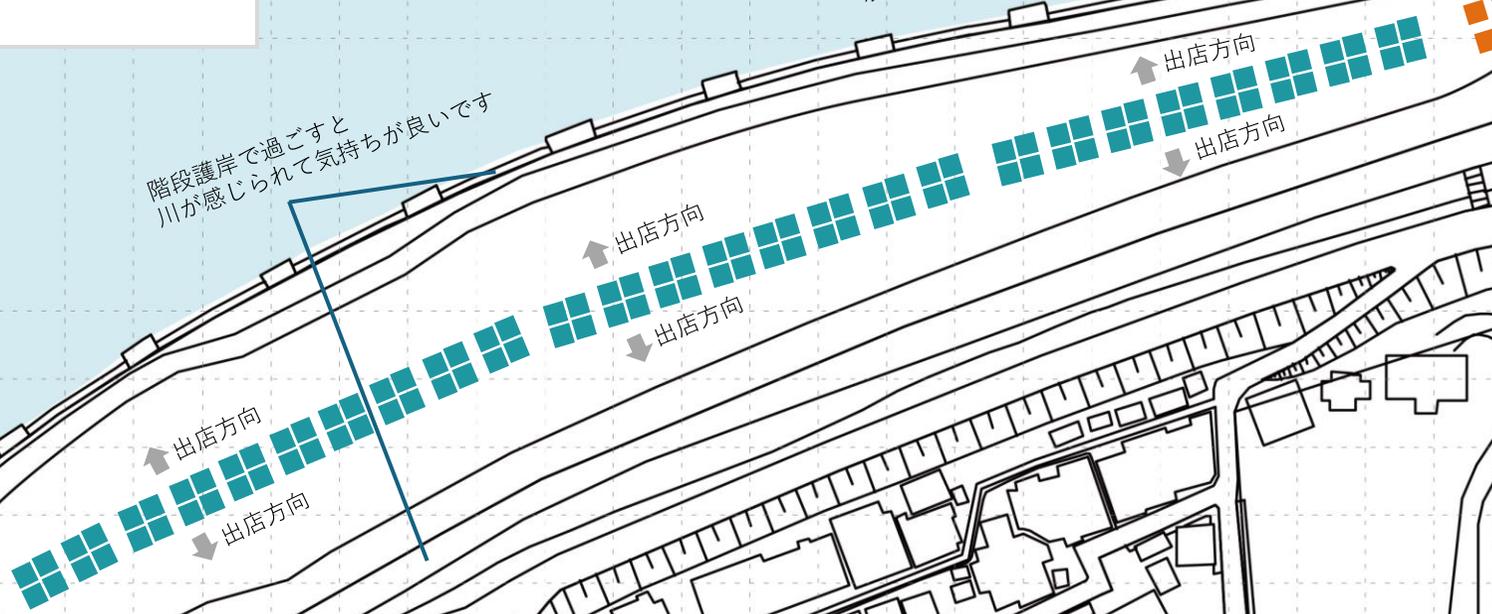
出店可能数：テント出店（3x3m）104店

面積：約7,000平方メートル

潜水橋

階段護岸で過ごす  
川が感じられて気持ちが良いです

上流から人が流れてくるため  
規模に応じて殿橋側から利用すると良いです



## 良い点

- 乙川に対して開かれたスペースを確保でき、水辺の休憩スペースを活用することができる
- 階段護岸側に開かれたスペースを確保でき、座席として有効利用が可能

## 注意点

- 店舗間の移動距離が長くなる
- イベントとしての一体感を演出しづらい
- 列を長くつなげてしまうことで、川側と護岸側のスペースが二分されてしまう

## 工夫して欲しいポイント

- 適度に出店者同士の間をあけ川側への抜け動線の確保する
- 発電機や備品等を出店場所の背面スペースに置く等する

# 乙川河川緑地 左岸（南側） レイアウトパターンB（囲い型）

1cm=10m

出店可能数：キッチンカー（5x2m）56台

面積：約7,000平方メートル

潜水橋

階段護岸で過ごす  
川が感じられて気持ちが良いです

上流から人が流れてくるため  
規模に応じて殿橋側から利用すると良いです

## 良い点

- 大きく囲まれた空間をつくることができ、イベントでの一体感を演出することができる
- 中央の空間に食事をするためのテーブルスペースなどを設けることができる

## 注意点

- 川側の出店が川に背を向けるため、川辺の休憩スペースの活用が難しい
- 通路側の出店も、護岸に背を向けるため、閉ざされた印象を与えてしまう

## 工夫して欲しいポイント

- 適度に出店者同士の間をあけ川側、護岸側への抜け動線の確保する
- 川側にひらかれたスペースを確保する

# 乙川河川緑地 左岸（南側） レイアウトパターンB（囲い型）

1cm=10m

出店可能数：テント出店（3x3m）100店

面積：約7,000平方メートル

潜水橋

階段護岸で過ごす  
川が感じられて気持ちが良いです

上流から人が流れてくるため  
規模に応じて殿橋側から利用すると良いです

## 良い点

- 大きく囲まれた空間をつくることができ、イベントでの一体感を演出することができる
- 中央の空間に食事をするためのテーブルスペースなどを設けることができる

## 注意点

- 川側の出店が川に背を向けるため、川辺の休憩スペースの活用が難しい
- 通路側の出店も、護岸に背を向けるため、閉ざされた印象を与えてしまう

## 工夫して欲しいポイント

- 適度に出店者同士の間をあけ川側、護岸側への抜け動線の確保する
- 川側にひらかれたスペースを確保する

# 乙川河川緑地 左岸（南側） レイアウトパターンC（島型）

1cm=10m

出店可能数：キッチンカー（5x2m）116台

面積：約7,000平方メートル

潜水橋

階段護岸で過ごす  
川が感じられて気持ちが良いです

上流から人が流れてくるため  
規模に応じて殿橋側から利用すると良いです

## 良い点

- 東西側と南北側に通路を確保することができ、路地のような空間を作ることができる
- 出店数を増やすことができる

## 注意点

- 川側の出店が川に背を向けるため、川辺の休憩スペースの活用が難しい
- 店舗間の移動距離が長くなる

## 工夫して欲しいポイント

- 適度に出店者同士の間をあけ川側への抜け動線の確保する
- 川側出店をやめれる場合は川に開かれた配置をして欲しい

# 乙川河川緑地 左岸（南側） レイアウトパターンC（島型）

1cm=10m

出店可能数：テント出店（3x3m）306店

面積：約7,000平方メートル

潜水橋

階段護岸で過ごす  
川が感じられて気持ちが良いです

上流から人が流れてくるため  
規模に応じて殿橋側から利用すると良いです

## 良い点

- 東西側と南北側に通路を確保することができ、路地のような空間を作ることができる
- 出店数を増やすことができる

## 注意点

- 川側の出店が川に背を向けるため、川辺の休憩スペースの活用が難しい
- 店舗間の移動距離が長くなる

## 工夫して欲しいポイント

- 適度に出店者同士の間をあけ川側への抜け動線の確保する
- 川側出店をやめれる場合は川に開かれた配置をして欲しい

# 乙川河川緑地 左岸（南側） レイアウトパターンC（島型）

1cm=10m

出店可能数：キッチンカー（5x2m）88台  
テント出店（3x3m）12店  
面積：約7,000平方メートル

潜水橋

階段護岸で過ごす  
川が感じられて気持ちが良いです

上流から人が流れてくるため  
規模に応じて殿橋側から利用すると良いです

## 良い点

- 東西側と南北側に通路を確保することができ、路地のような空間を作ることができる
- 出店数を増やすことができる
- 4つのテントを組み合わせることで、両面に  
出店方向を開くことができる

## 注意点

- 川側の出店が川に背を向けるため、川辺の休憩スペースの活用が難しい
- 店舗間の移動距離が長くなる

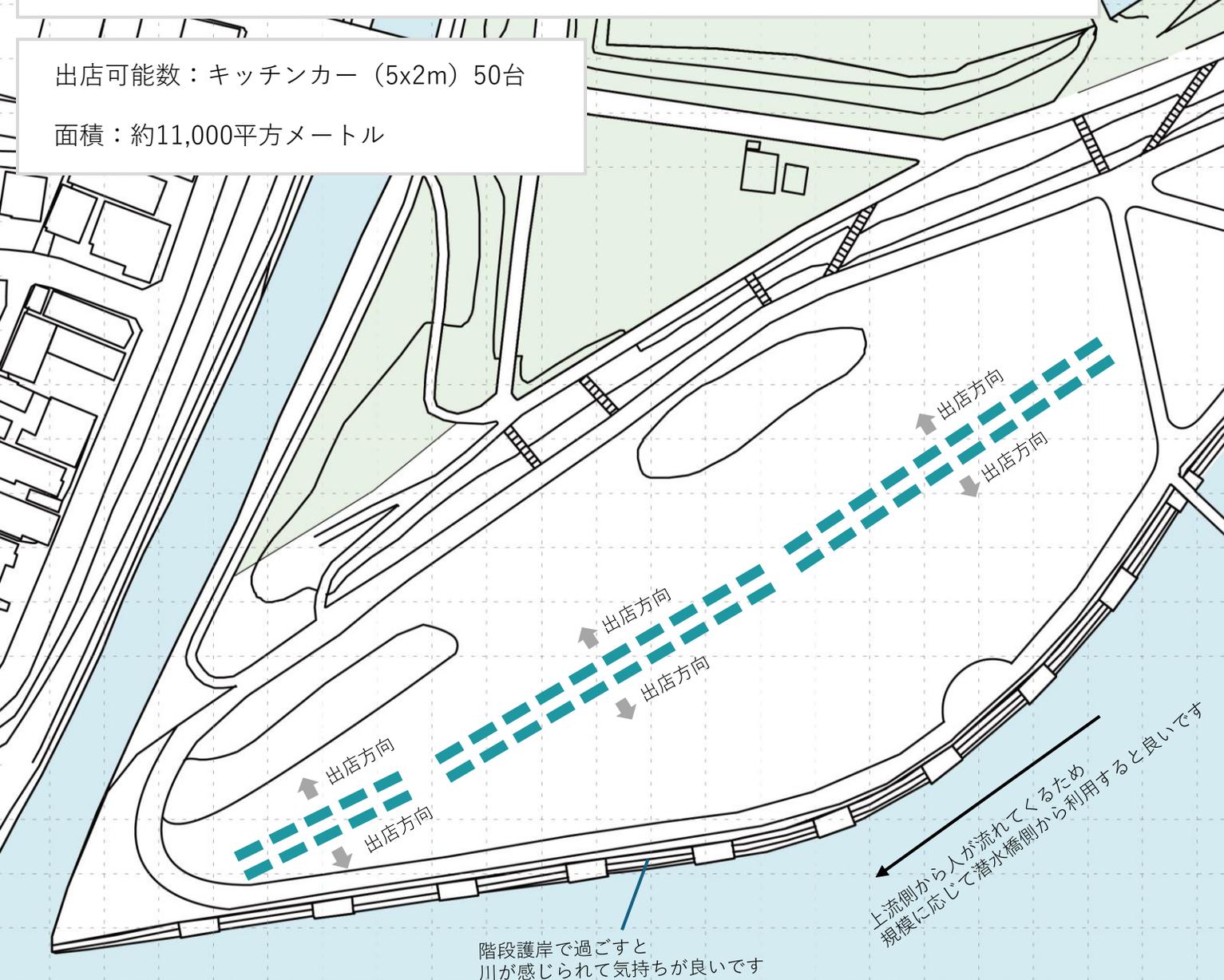
## 工夫して欲しいポイント

- 適度に出店者同士の間をあけ川側への抜け動線の確保する
- 川側出店をやめれる場合は川に開かれた配置をして欲しい

## 乙川河川緑地 右岸（北側） レイアウトパターンA（列型）

出店可能数：キッチンカー（5x2m）50台

面積：約11,000平方メートル



### 良い点

- 乙川に対して開かれたスペースを確保でき、水辺の休憩スペースを活用することができる

### 注意点

- 店舗間の移動距離が長くなる
- イベントとしての一体感を演出しづらい

### 工夫して欲しいポイント

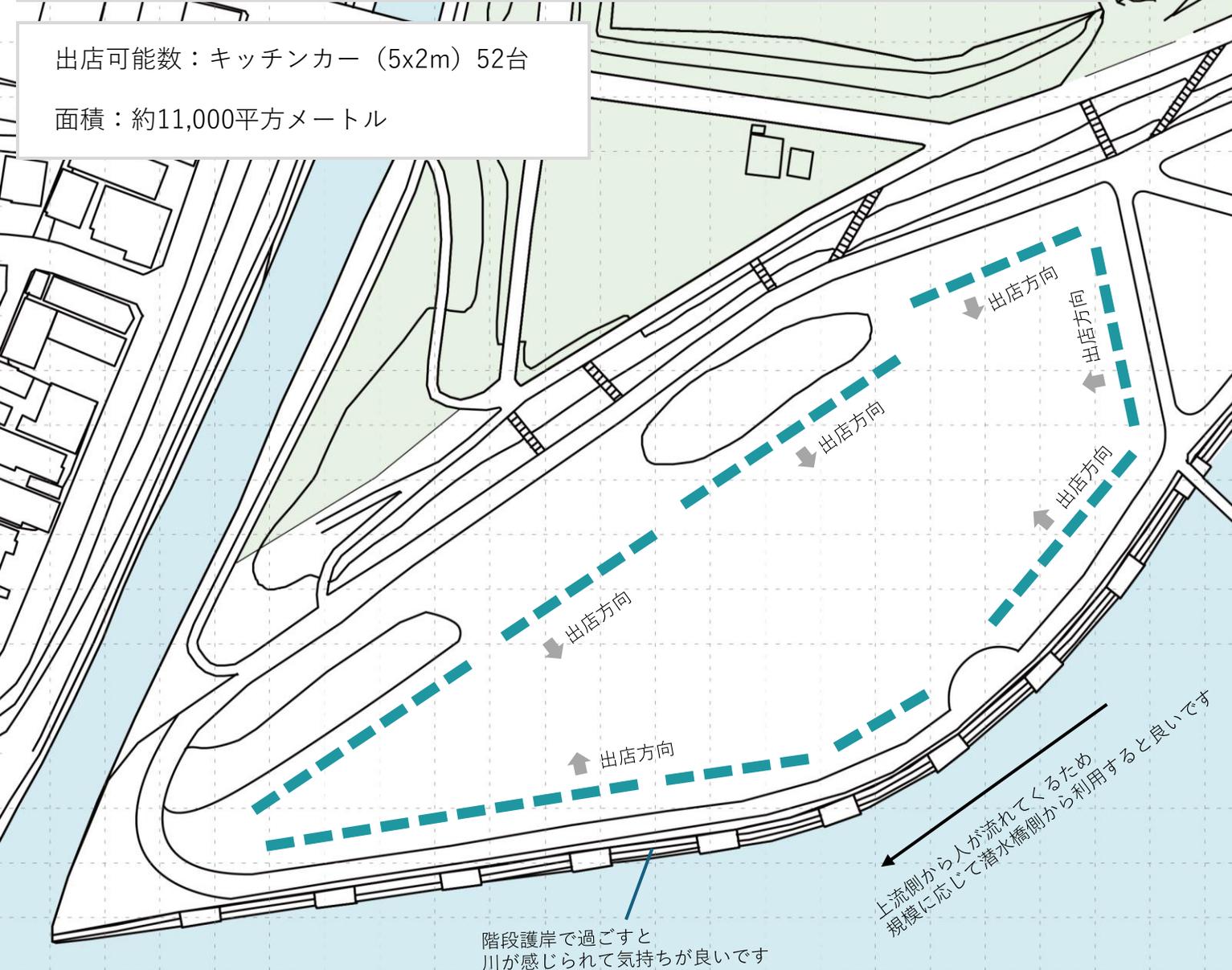
- 適度に出店者同士の間をあけ川側への抜け動線の確保する
- 発電機や備品等を出店場所の背面スペースに置く等する



## 乙川河川緑地 右岸（北側） レイアウトパターンB（囲い型）

出店可能数：キッチンカー（5x2m）52台

面積：約11,000平方メートル



### 良い点

- 大きく囲まれた空間をつくることができ、イベントでの一体感を演出することができる
- 中央の空間に食事をするためのテーブルスペースなどを設けることができる

### 注意点

- 川側の出店が川に背を向けるため、川辺の休憩スペースの活用が難しい
- 通路側の出店も、護岸に背を向けるため、閉ざされた印象を与えてしまう
- 店舗間の移動距離が長くなる

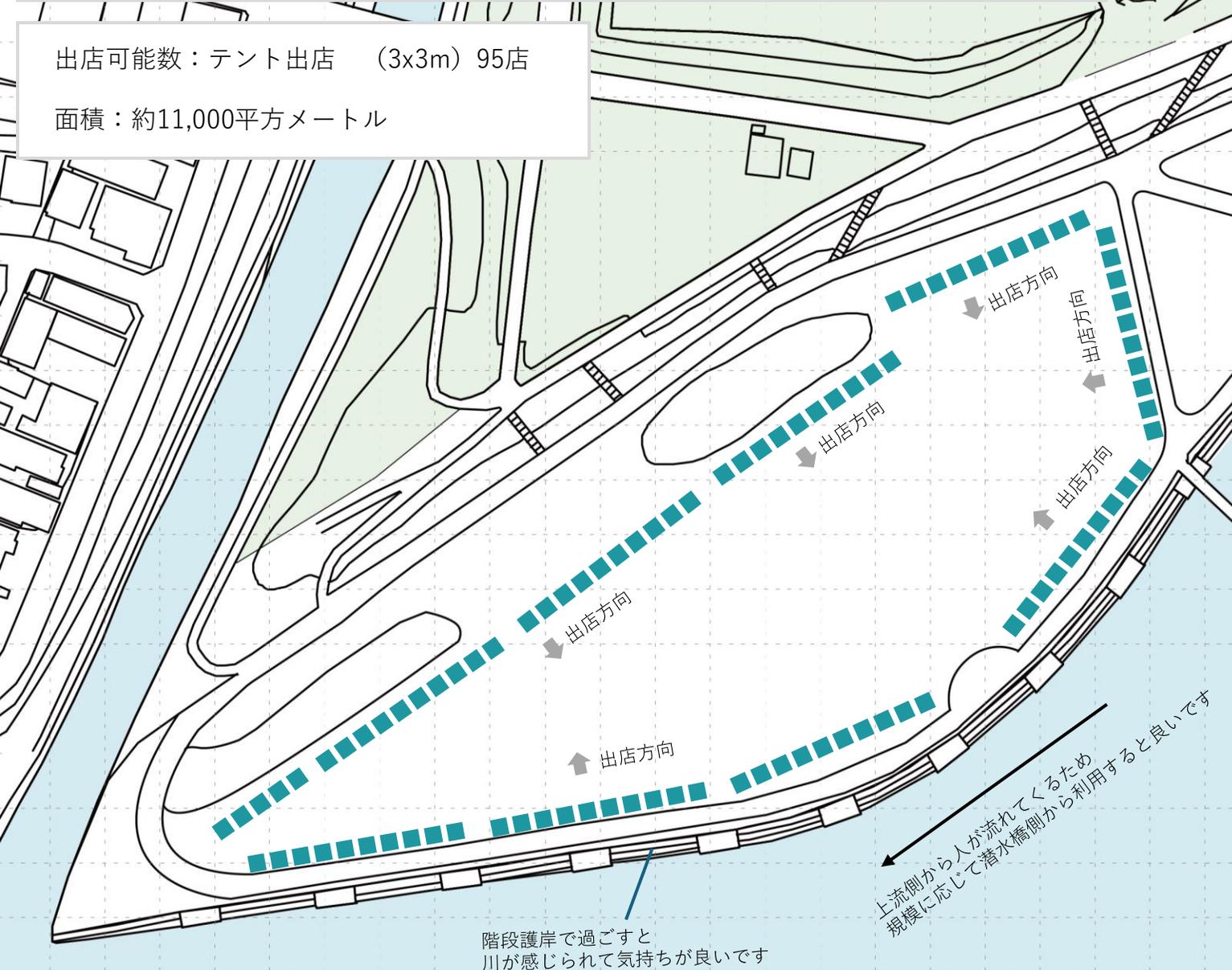
### 工夫して欲しいポイント

- 適度に出店者同士の間をあけ川側、護岸側への抜け動線の確保する
- 川側にひらかれたスペースを確保する

## 乙川河川緑地 右岸（北側） レイアウトパターンB（囲い型）

出店可能数：テント出店（3x3m）95店

面積：約11,000平方メートル



### 良い点

- 大きく囲まれた空間をつくることができ、イベントでの一体感を演出することができる
- 中央の空間に食事をするためのテーブルスペースなどを設けることができる

### 注意点

- 川側の出店が川に背を向けるため、川辺の休憩スペースの活用が難しい
- 通路側の出店も、護岸に背を向けるため、閉ざされた印象を与えてしまう
- 店舗間の移動距離が長くなる

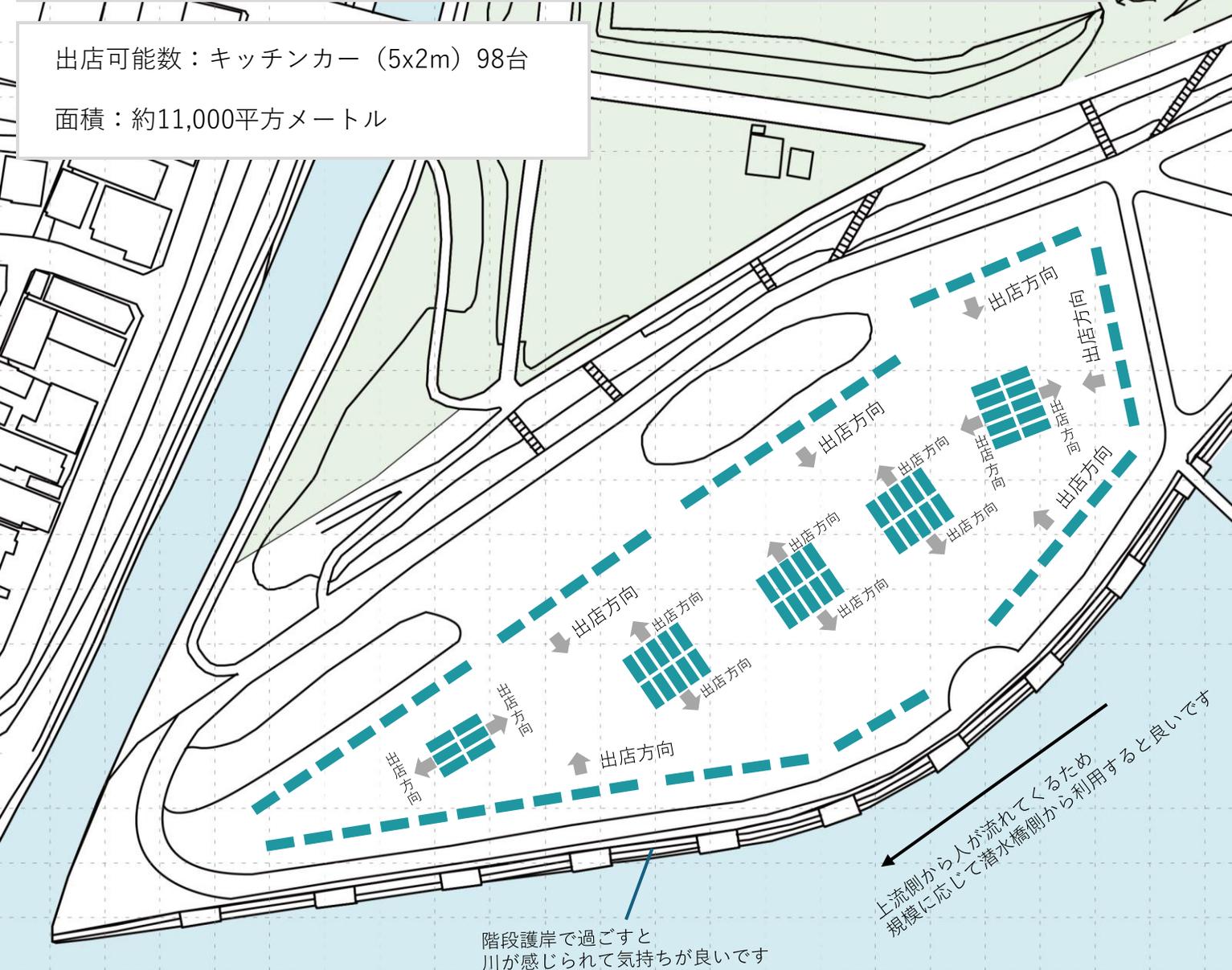
### 工夫して欲しいポイント

- 適度に出店者同士の間をあけ川側、護岸側への抜け動線の確保する
- 川側にひらかれたスペースを確保する

## 乙川河川緑地 右岸（北側） レイアウトパターンC（島型）

出店可能数：キッチンカー（5x2m）98台

面積：約11,000平方メートル



### 良い点

- 東西側と南北側に通路を確保することができ、路地のような空間を作ることができる
- 出店数を増やすことができる

### 注意点

- 川側の出店が川に背を向けるため、川辺の休憩スペースの活用が難しい

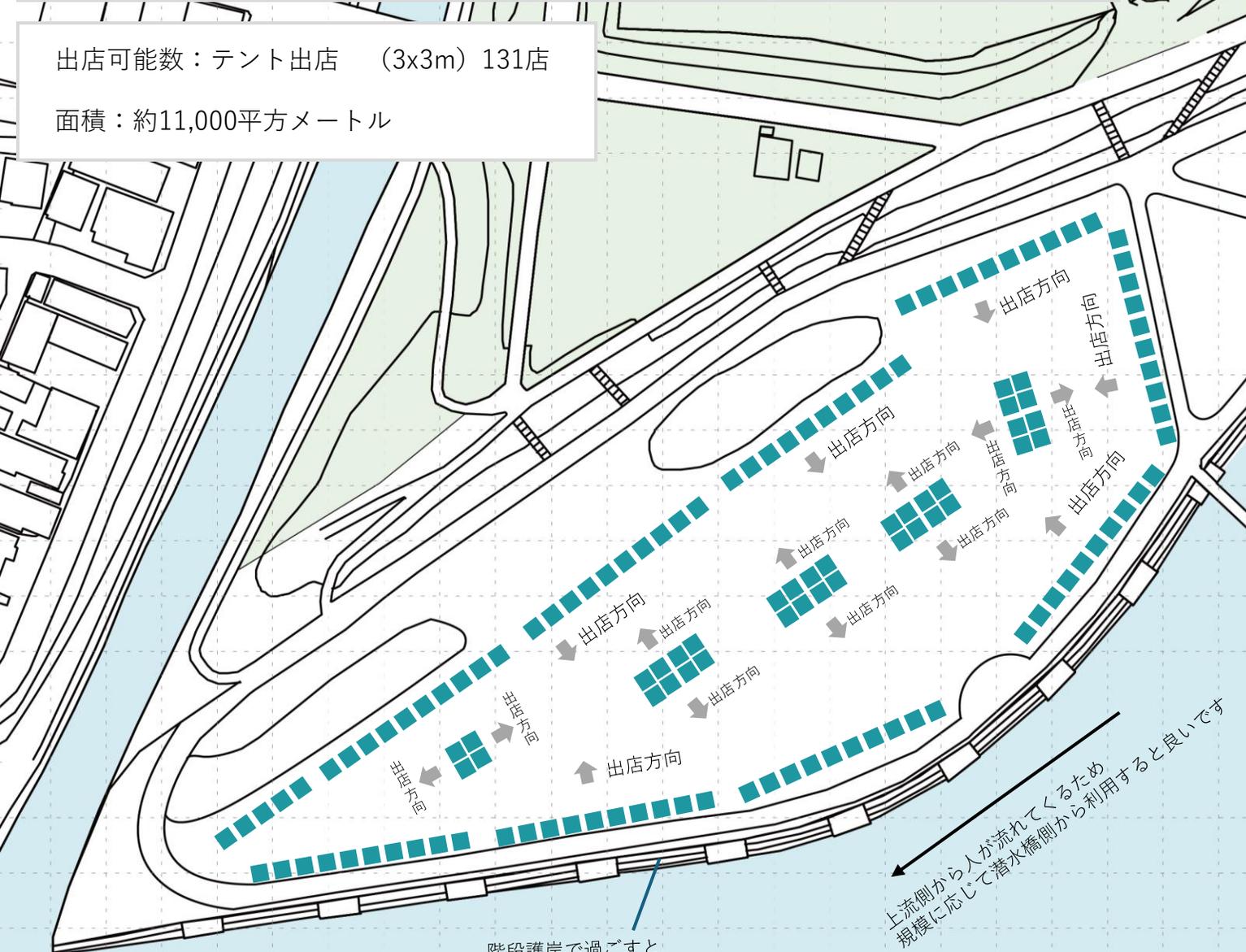
### 工夫して欲しいポイント

- 適度に出店者同士の間をあけ川側、護岸側への抜け動線の確保する
- 川側にひらかれたスペースを確保する

## 乙川河川緑地 右岸（北側） レイアウトパターンC（島型）

出店可能数：テント出店（3x3m）131店

面積：約11,000平方メートル



### 良い点

- 東西側と南北側に通路を確保することができ、路地のような空間を作ることができる
- 出店数を増やすことができる

### 注意点

- 川側の出店が川に背を向けるため、川辺の休憩スペースの活用が難しい

### 工夫して欲しいポイント

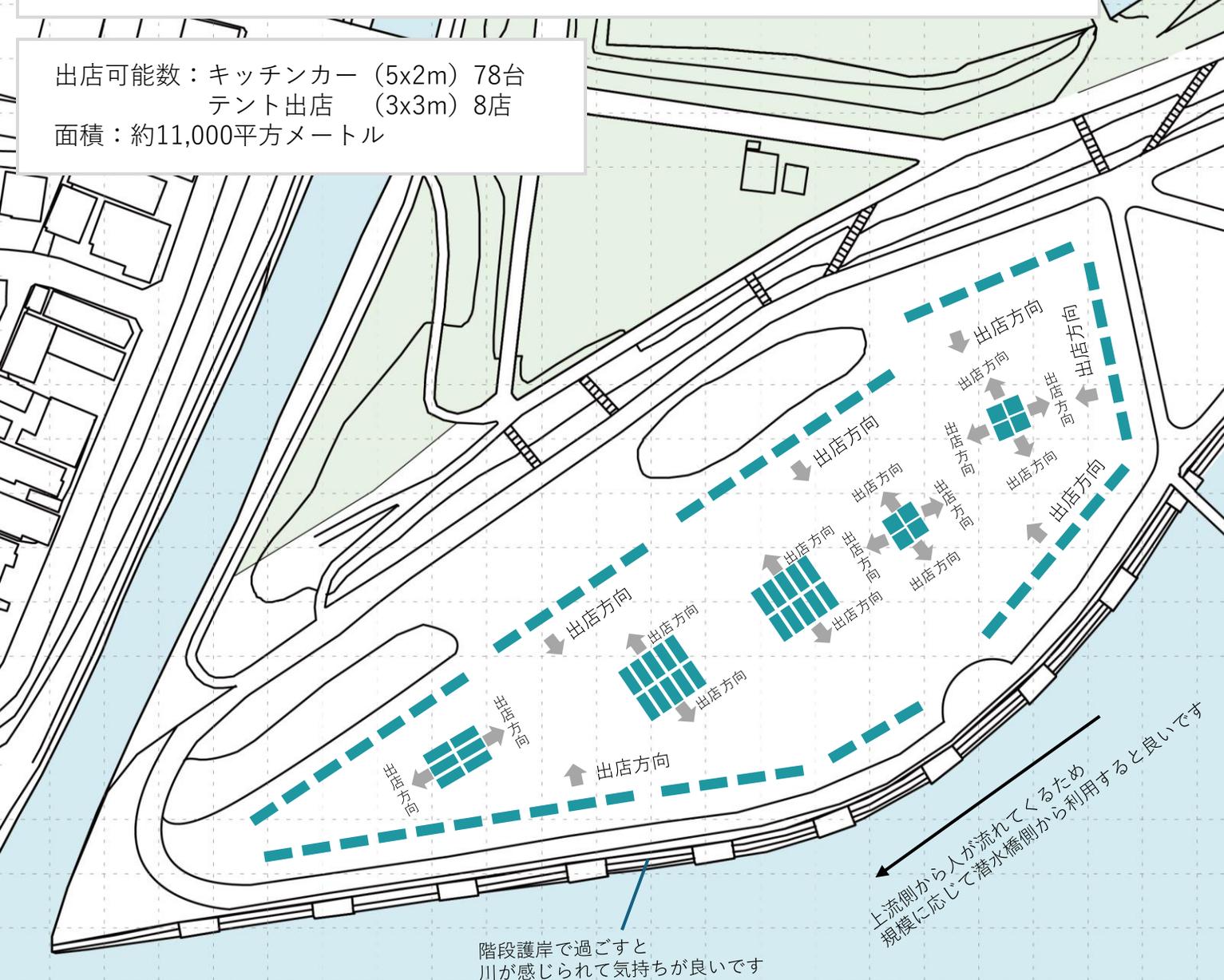
- 適度に出店者同士の間をあけ川側、護岸側への抜け動線の確保する
- 川側にひらかれたスペースを確保する

階段護岸で過ごす  
川が感じられて気持ちが良いです

上流側から人が流れてくるため  
規模に応じて潜水橋側から利用すると良いです

## 乙川河川緑地 右岸（北側） レイアウトパターンC（島型）

出店可能数：キッチンカー（5x2m）78台  
テント出店（3x3m）8店  
面積：約11,000平方メートル



### 良い点

- 東西側と南北側に通路を確保することができ、路地のような空間を作ることができる
- 出店数を増やすことができる
- 4つのテントを組み合わせることで、両面に出店方向を開くことができる

### 注意点

- 川側の出店が川に背を向けるため、川辺の休憩スペースの活用が難しい

### 工夫して欲しいポイント

- 適度に出店者同士の間をあけ川側、護岸側への抜け動線の確保する
- 川側にひらかれたスペースを確保する